

議会だより

そでがうら

市議会



ガウラ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.165

平成28年2月1日
発行:千葉県袖ヶ浦市議会

下新田八幡神社 オマト神事 今年の豊作を占います



12月18日に
田邊新議長が
就任しました

12月定例会

平成27年度補正予算を可決	2ページ
農業委員会制度改正、番号法関連新規条例	3ページ
議長就任あいさつ、人事案件	4ページ
議決結果	5ページ
委員会レポート	6ページ
13人が市政を問う、一般質問	7～11ページ
Café de ぎかいの様子をユーチューブにアップ	11ページ
トピックス (小規模保育みどりの風保育園開園・耐震改修)、 3月定例会の予定、表紙の写真から	12ページ

12月定例会

12月定例会は、11月27日から12月18日までの22日間の日程で開催されました。

条例の制定2件、条例の一部改正4件、指定管理者の指定8件、補正予算4件、人事案件5件、規約の改正1件、計24件の案件について審議しました。そのほか、報告が2件ありました。

ふるさと納税・バスターミナル改修・奈良輪雨水対策整備事業・かずさクリーンシステム・健康管理システムなどで 補正

補正予算を可決

平成27年度 補正予算額

会計名	補正額	合計
一般会計	4億6337万1千円増	257億5546万円
介護保険特別会計	85万2千円増	37億2475万9千円

国民健康保険・公共下水道事業特別会計は、債務負担行為^{*1}や繰越明許費^{*2}の設定

12月定例会において、平成27年度補正予算を可決しました。
一般会計補正予算の主な内容については次のとおりです。

【主な歳入】

- 管渠整備事業補助金減 Δ 1653万円
- 農地中間管理機構集積協力金県補助金（大曾根・勝・宮田）増
- 寄付金（ふるさと納税）増 2500万円
- 前年度繰越金増 300万円
- 前年度繰越金増 1億804万9千円

【主な歳出】

- 過誤納還付金・加算金増 4874万2千円
- バスターミナル改修事業増（繰越明許費） 2238万円
- 奈良輪第一排水区雨水対策整備事業増（繰越明許費） 2億8451万5千円
- 奨学資金貸付事業増 197万円

【債務負担行為】^{*1}

- 各指定管理料8施設合計5年間の限度額 10億8224万円
- 健康管理システム更新6年間の限度額 2491万1千円
- 一般廃棄物処理委託6年間の限度額「一般廃棄物の中間処理（直接

一般会計補正予算(第3号)の討論

賛成討論



一般廃棄物の処理委託で、かずさクリーンシステムの操業期間を延長することに關する債務負担行為で、確かに限度額が金額で記載されていない点は気になるが、今出せる情報を出したということにおいては適切であると考えられる。今後もしっかりと議会がこの動きについて注視していく必要性を前提として、この補正に賛成。

反対討論



かずさクリーンシステムへの一般廃棄物処理委託の債務負担行為が補正で追加。委託に要する経費というだけで限度額が示されていない。検討を始めるのが遅く、経費の検証が議会に示されない中、広域処理を前提に検討している。また健康管理システム更新については、マイナンバー制度対応のためのシステム改修であり、問題の多いマイナンバー制度は中止すべきと考えるため反対。

溶融処理)を委託するに要する経費」

^{*1} 債務負担行為：契約等により複数年度にまたがり発生する債務の負担を、議会の議決を経てその期間と額を定めるもの。
^{*2} 繰越明許費：年度内に事業が終了しない見込みとなった場合、議決を経て翌年度に繰り越して支出することができるようにするもの。

農業委員が選挙選出から推薦・公募選出に

農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める新規条例を可決

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例を可決しました。

法改正の主な内容は、総会を機動的に開催できるよう農業委員の定数を削減するとともに、新たに推進委員を設置して、農業委員会が、農地利用の最適化（担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）をより良く果たせるようにしたものです。

新しい農業委員会に変わります

- ◆ 農業委員の選挙がなくなり、推薦や公募による選出となり、議会の同意を得て、市長から任命されます。
- ◆ 議会や農協など、団体からの選出委員がなくなります。
- ◆ 農業委員の定数が減り、農地利用最適化推進委員（推進委員）が新たに設置されます。

農業委員 27名→16名

推進委員 新たに 25名

- ◆ 農業者からの推薦により、非農業者でも農業委員になれます。
- ◆ 農地集積業務や、遊休農地解消業務が、必須業務となります。
- ◆ 建議（市に意見を申し立てる事）は廃止となり、今後は指針に基づく施策改善に対する意見書を提出することになります。

賛成討論



農業委員、推進委員の定数を条例で定めるもので、法改正に伴って、市の現状等に配慮した定数が設定されており適正なため賛成。

反対討論



農業者でない人が農業委員になることが可能になり、いわゆる残土埋め立てのための農地転用など、農業委員会の機能に大きな問題が生じる恐れがあるため反対。

全ての指定管理者が継続で可決

施設名	指定管理者
代宿児童館	代宿区
長浦第一・第二放課後児童クラブ	(有) すみれ福祉会
袖ヶ浦公園	袖ヶ浦公園管理組合
百目木公園	百目木公園管理組合
新堰公園	新堰公園管理組合
百目木公園プール	新生ビルテクノ(株)千葉支店
駐車場、自転車駐車場、バスターミナル	公益社団法人袖ヶ浦市シルバー人材センター
総合運動場、今井野球場、のぞみ野サッカー場、永吉運動広場	総合運動場運営パートナーズ(代表団体(株)フクシ・エンタープライズ)

マイナンバー制度関連の条例を可決

「番号法に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例」平成28年1月1日から個人番号の利用が開始されています

この新規条例は、市の独自事務における個人番号の利用範囲や、特定個人情報の提供等について定めるものです。

今後平成29年7月から、この条例や番号法に基づいて情報提供ネットワークシステムで、国や県、他市町村等と特定個人情報の連携を行っていく予定です。

賛成討論



市の独自事務における個人番号の利用や、市長部局と教育委員会等との間で特定個人情報の連携をするため条例を整備するもの。これに伴うセキュリティ対策も万全を期すとのことなので賛成。

反対討論



行政が保有する個人情報膨大であり、更なる利用拡大や官民利用が進めば、不正利用や情報漏えいの危険が高まる。マイナンバーが無くとも市民生活に何の支障もない。莫大な費用や手間をかけて危険にさらす必要は無いため反対。

今定例会で異動のあった委員等は
次のとおりです

議会人事

- ◆議会運営委員会委員長
佐藤 麗子
- ◆議会運営委員会副委員長
篠原 幸一
- ◆議会運営委員会委員
榎本 雅司 ・ 阿津 文男
- ◆建設経済常任委員会委員
山口 進 ・ 山下 信司
- ◆環境・災害特別委員会委員
山口 進
- ◆議会改革推進特別委員会委員
山下 信司
- ◆君津郡市広域市町村圏事務組合
議会議員
田邊 恒生
- ◆君津広域水道企業団議会議員
田邊 恒生
- ◆都市計画審議会委員
田邊 恒生
- ◆監査委員
渡辺 盛

議長就任に あたって



田邊 恒生 議長

12月定例会最終日、渡辺議長の議長辞職に伴い、議長選挙が行われ、田邊恒生議長が就任しました。

私は、昨年12月に開催されました平成27年第4回市議会定例会において、議員各位のご推挙をいただきまして議長に就任いたしました。

議長という職責の重さを強く受け止め、市民から信頼される議会を築き、そして、議長として民主的で開かれた議会運営に努力する所存であります。何卒よろしくお願いいたします。議会として継続的に取り組んでいる議会改革につきましては、これからも推進してまいります。昨年は、市民と議員がテーブルを囲んで語り合う意見交換会を8月に開催し

ました。この様子はインターネットでも公開しております、少しではあります、市民に議会を身近に感じていただけたものと思っております。

私も市議会といたしましては、行政と連携をとりながら、市民の皆様が安全で安心して暮らせる豊かな社会の実現と、活気に満ちた元氣と潤いのあるまちの実現に向け、積極的に取り組む所存でございます。市民の皆様におかれましては、今後とも、議会への一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

選挙管理委員会委員及び補充員を議会の選挙により選出

【選挙管理委員】

はなざわ やすお 氏
花沢 康雄 氏
いけがみ ゆきお 氏
池上 雪男 氏
やまぐち たかいち 氏
山口 貴一 氏
みその ゆたか 氏
御園 豊 氏

【補充員】

かとう まさゆき 氏
加藤 雅幸 氏
おび あきら 氏
小尾 明 氏
ひでお 氏
富岡 秀雄 氏
しばさき みのる 氏
柴崎 稔 氏

固定資産評価審査委員会委員を選任

平成27年12月9日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員で、はせがわ こういち 氏、おおの よいち 氏、えのもと 長谷川 貢一 氏が再任、大野 與一 氏と榎本 はつお 初雄 氏が新規に選任されました。任期は平成27年12月10日から3年です。

教育委員会委員に多田正行氏を再任

平成28年1月4日をもって任期満了となる教育委員会委員の多田正行氏の再任が12月定例会において全員賛成で同意されました。任期は平成28年1月5日から4年です。

多田氏は引き続き教育委員会委員長を務めます。



人権擁護委員に村越のり子氏を再任

平成27年12月31日をもって任期満了となる人権擁護委員の村越のり子氏の再任が9月定例会において全員賛成で同意されました。任期は平成28年1月1日から3年です。



◆人事案件◆

平成27年12月定例会の議決結果

12月定例会では、追加議案1件を含む議案24件について決議し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は7件でした。

◆賛否が分かれた案件◆

議案名	議決結果	付託委員会	山口進	山下信司	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生(新議長)	塚本幸子	篠崎典之	渡辺盛(前議長)				
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	-			
農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定	原案可決	建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	-		
税条例等の一部を改正する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-		
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	
平成27年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	
平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
監査委員の選任	原案同意	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	●	退	

- ◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
- ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。
- ◆新議長は12月18日に就任しました。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対 退 = 退席

◆全会一致で原案可決・同意・承認された案件◆

- 介護保険条例の一部を改正する条例の制定
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 市立代宿児童館の指定管理者の指定
- 放課後児童クラブ会館長浦第一放課後児童クラブ及び長浦第二放課後児童クラブの指定管理者の指定
- 袖ヶ浦公園の指定管理者の指定
- 百目木公園の指定管理者の指定
- 新堰公園の指定管理者の指定
- 駐車場、自転車駐車場及び袖ヶ浦バスターミナルの指定管理者の指定
- 百目木公園プールの指定管理者の指定
- 総合運動場、今井野球場、のぞみ野サッカー場及び永吉運動広場の指定管理者の指定
- 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 固定資産評価審査委員会委員の選任(長谷川貢一氏、大野與一氏、榎本初雄氏)
- 教育委員会委員の任命(多田正行氏)
- 君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp> 議会事務局 ☎(62)3450



▲議決結果はこちらから

委員会レポート

議会では、より詳しい審議をするために、3つの常任委員会に議案を付託し、審査しています。12月定例会では、議案19件が各常任委員会にて審査されました。以下は、議案審査内容の抜粋です。会議録は、ホームページで3月頃に掲載する予定です。

※事業の内容等、詳細については担当課へお問い合わせください。

総務企画常任委員会 12月4日

議案4件

高速バス東京便（アクシー号）誘致へ

平成27年度の歳入歳出予算それぞれ4億6337万1千円を増額する一般会計補正予算（第3号）に対し、審査しました。主な質問は次のとおりです。

Q 袖ヶ浦バスターミナル東京便の誘致について。

A 運行について事業者と協議中ですが、バスの整備が不可欠なため、現敷地内で約16台分の駐車場を改修し、平成28年4月に完成予定です。運行開始時期は、今後協議を進めていきます。

Q 寄付金収入300万円の増について。

A ふるさと納税制度改正で返礼品の送付を始め、当初予算を上回ったためです。

Q 返礼品と寄付金の内訳について。

A 返礼品は34品目あり、野菜詰合せ、チーズケーキ、ゆで落花生などが人気です。寄付金は5千円から返礼品があります。

Q 過誤納還付金4874万2千円の内容は。

A 固定資産税が非課税対象であることが判明した老人福祉施設に対し、過年度に遡及して還付が発生したためです。

Q 一般廃棄物処理委託の債務負担行為の内容は。

A KCSで処理をする、平成33年度から38年度までの処理委託費用です。

Q KCSの現在の建物と土地の処分費用は含むのか。

A 最終年度の清算に含まれます。建物は解体、土地は売却になると思われま

※KCS：(株)かずさクリーンシステム

文教福祉常任委員会 12月7日

議案8件

国保条例・介護保険条例の改正は

国民健康保険条例と介護保険条例は、主に減免申請書の提出期限緩和についての改正で、内容について審査しました。主な質問は次のとおりです。

●国保条例の改正については、期限の緩和については良いこととしつつ、今後の個人番号関係の事務について質疑がありました。

Q マイナンバー情報の取扱いについて。

A 申請書に個人番号を記入することで、税関係等の添付書類を省略できるメリットがあります。個人番号の取扱いについては、職員に対しセキュリティ研修等を実施し、万全の態勢で臨みます。

Q 医療保険のデータ等を共有し、個人番号で管理していることについて。

A 特定健康診査と特定保健指導について、共有する予定です。転出入でも検査が容易になり、被保険者の検診等の充実、検診率の向上に利用していきます。

●介護保険条例では、介護予防・日常生活支援総合事業等の実施時期を早めることについて質問がありました。

Q 実施時期を平成29年4月1日から平成28年3月1日に前倒しすること、メリツトがあるのか。

A 実施時期を前倒しすることで、事業費の上限額がアップし、住民やNPO法人などが主体で新たなサービスを立ち上げる場合の、準備資金に対する補助などを行う際にも、国等の交付金の対象になります。

建設経済常任委員会 12月8日

議案7件

椎の森工業団地2期地区の進捗状況は

平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算について、椎の森工業団地の繰越明許費（県の工事遅延による污水管工事の繰越明許費）と終末処理場等の複数年にわたる一括管理のための債務負担行為に対し審査しました。

主な質問は次のとおりです。

Q 平成28年度へ予算を繰り越すとのことだが、事業遅延の状況は。

A 1月から污水管工事に入る予定でしたが、県の造成工事が遅れています。3月には工事に入りたいと考えています。

Q 県の造成工事遅延の原因は。

A 現場に入ったところ、想定外の湧水が出ており、処理に時間がかかっているとのこと。また、軟弱地盤も一部あり、今までの以上に丁寧に対応しているため遅れているとのこと。

Q 污水管工事への影響は。

A 平成28年度末を目標としているため、工区を分けて人員配置の見直しや班体制を増やすなど、集中的に工事を進める予定です。

Q 区画の販売も進められているが、販売時期への影響は。

A 污水管工事後、上下道の工事や道路工事が入るため、影響が出ないように、予定通りの完了を目指します。

13人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。

議員本人がQ & Aを要約して作成した原稿を、登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。会議録は3月頃に掲載する予定です。



Q 移住を考えている子育て世代に、経済的負担を軽減する支援策は、

A 中学3年生までの医療費の助成、基礎学力向上支援教員等の充実、教育施設等の耐震化。また、入所待ち児童に対する助成事業や就学援助な

Q 転入の現状と今後の見通しを伺う。

A 現在、転入増が続いています。今後、袖ヶ浦駅海側地区への人口流入で、当面人口増が続くものと見込んでいます。

Q 将来懸念される人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展していくために、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでいます。

A 将来懸念される人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展していくために、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでいます。

Q 袖ヶ浦版「地方創生」への取り組みを伺う。

A 将来懸念される人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展していくために、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に取り組んでいます。

Q 妊娠・出産を後押しする子育て世代包括支援事業について伺う。

A 妊娠・子育てに関する総合相談窓口を開設し、妊娠、出産、子育て期に関わる保健・保育・教育等の支援を円滑に利用できるよう、専門職員等が総合的に相談支援を行います。

Q 遊具等の安全管理について伺う。

A 遊具の安全は点検マニュアルに基づいて指定管理者が月1回行っており、市の職員による点検・確認も年2回実施しています。

Q さらなる安心・安全な公園遊具に！

A 遊具の安全は点検マニュアルに基づいて指定管理者が月1回行っており、市の職員による点検・確認も年2回実施しています。

Q 遊具等の安全管理について伺う。

A 遊具の安全は点検マニュアルに基づいて指定管理者が月1回行っており、市の職員による点検・確認も年2回実施しています。

Q 有害鳥獣駆除隊の高齢化と負担軽減への対応を

A H27年度はイノシシ駆除400頭を見込み、国の補助金と合わせて662万円です。



前田 美智江 議員 (公明党)

・袖ヶ浦版「地方創生」への取り組みについて
・公園事業について



村田 稔 議員 (創袖クラブ)

・有害鳥獣駆除に対する施策について
・市職員に係る管理職手当の支給内容について

篠崎 典之 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



- ・火葬場のあり方について
- ・石炭火力発電所開発について
- ・市長の政治姿勢について

**火葬場建設は
市原市との共同検討を**

Q 木更津市を主体に4市で進める、PFI方式の火葬場共同建設協議の覚書締結を表明したが、その理由は何か。

A 4市での本市の人口比率と市原市と本市での人口比率がほぼ同じで、木更津・市原の中間にある本市にとって利便性は同様ですが、①市原市から共同の話がない②4市広域の歴史的背景や火葬場建設のタイミングが合致していることなどから総合的に判断し、4市での協議に参加することにしました。

Q 木更津市の地元自治会の過半数から4市共同建設の白紙撤回を求める署名が寄せられた。市原市には、袖ヶ浦市の火葬の継続受け入れの可

能性もある。実情を踏まえて最善の判断をすべきだ。市原市から話がないから共同の検討をしないのか。

A 4市共同の枠で新しく整備する木更津市と協議していくことが、総合的に最善であると考えます。

オスプレイ整備拠点化に反対表明を

Q 危険なオスプレイの木更津整備拠点化に反対表明し、本市上空も飛行エリアになる問題など国に説明を求めないか。

A 国の安全保障に関しては、自治体として協力する必要を認識しています。既に木更津市は説明を受けており、東側の経路を飛行した場合、本市上空の一部にかかるため防衛省に説明を求めていきます。

粕谷 智浩 議員 (新風会)



- ・袖ヶ浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みについて

**まち・ひと・しごと創生
総合戦略の取り組みは**

Q 平成31年度に合計特殊出生率を1・60にするために、どれだけの出生数が必要なのか伺う。

A 約520人以上の出生数があれば、達成できると推計しています。

Q 婚活イベント参加者へ、どのようなフォローをしているか伺う。

A イベント閉会時に、結婚相談事業について説明する時間を設け、PRをしています。多くの皆様が良縁に恵まれるよう、引き続き取り組んでいきます。

Q 中小企業の担い手、後継者の確保、育成、事業継承など市はどのように考えているか伺う。

A 小規模事業者の後継者の確保、事業継承は重要な課題であると認

識しています。今後、商工会や金融機関等と連携して、相談体制の整備などの支援に取り組んでいきたいと考えています。

Q 定住促進について地区、年齢を限定して積極的な施策を考えないか伺う。

A 空き家等対策事業やお試し居住体験事業を推進し、若い世代の定住に繋がりたいと考えています。

Q プッシュ型情報発信ツールを用いて年代ごと、目的ごとなど、ターゲットを絞り込んだ情報発信をしないか伺う。

A まず現在行っている広報手段の充実を図ることを優先し、次の段階として新たな情報発信の形態についても調査研究していきたいと考えています。

小国 勇 議員 (志清会)



- ・防災、消防体制の充実強化について
- ・本市の人口増、人口維持の施策について

**防災、消防体制の充実
強化について**

Q 土砂災害危険箇所並びに河川氾濫危険箇所への対策は。

A 土砂災害から市民の生命を守るために、土砂災害ハザードマップによる周知の徹底、更には大雨等による災害のおそれがある場合には、パトロールにて、がけ地の状況確認を実施しています。

Q H27年度より地域活性化推進事業補助金を交付しているが、現在の状況、及びH28年度以降の展望は。

A 現時点では昭和地区から申請をいただき、36万円程度の補助の予定です。H28年度以降は地区自治連の皆様からの声を参考に、地域の負担軽減に向けた補助率の見直しが必要と考えています。

**本市の人口増、人口維持
について**

Q 就学、就職時の人口流出の克服に向けた取り組みは。

A 本市の優れた立地性や利便性を積極的にPRするとともに、雇用の場の確保を図るために、産業支援、就労支援などにも取り組んでいきます。

田邊 恒生 議員 (市民クラブ)



・市長選挙の投票結果及び新マニフェストの取組みについて
 ・「袖ヶ浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取組みについて

Q まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組みを伺う

A 人口ビジョンでは、出生率を高め移動率を強化することで、減少する人口に歯止めをかけ、2060年の推計人口を5万5千41人としているが、達成可能な目標か伺う。

Q 次期総合計画を策定する際には、今回の人口ビジョンを踏まえることになるかと考えます。

A 自然増・出生に関するアンケート結果について伺う。結婚したいと考えている人は84%であり、結婚しない理由としては「適当な人に巡り合わない」「結婚資金が足りない」「今は仕事に打ち込みたい」などです。自身の理想の子ども数と実際に差異があると回答した方の7割が「子育てや教育にお金がかかりすぎる」としています。

Q 子ども読書推進計画における読書教育について

A 4か月児教室で読み聞かせとともに絵本をプレゼントします。インターネット等の情報社会への対応は、発達段階に応じて、読書習慣をつける機会を充実させたい。

Q 計画で再開されるブックスタートは。

A 各種がん検診の受診率向上への取組みは。個別通知、休日検診、保育実施やメール予約等で、今後は同時検診、レディース検診、女性医師確保等を検討します。

Q 教育行政について

A 教育委員会としても、校務支援システムと事務の効率化については、関心をもっており、導入を行っているところですが、現在調査検討を行っているところですが、導入しているところがあります。

Q ヤード適正化条例の制定について

A 本市においても、盗難等不正な取引に利用されたヤードの事例もあり、市独自でヤード適正化条例を制定する考えはないかと伺う。

緒方 妙子 議員 (公明党)



・教育行政について
 ・健康福祉について

Q 計画で再開されるブックスタートは。

A 各種がん検診の受診率向上への取組みは。個別通知、休日検診、保育実施やメール予約等で、今後は同時検診、レディース検診、女性医師確保等を検討します。

Q ヤード適正化条例の制定について

A 本市においても、盗難等不正な取引に利用されたヤードの事例もあり、市独自でヤード適正化条例を制定する考えはないかと伺う。

佐久間 清 議員 (開放クラブ)



・教育行政について
 ・ヤード適正化条例の制定について
 ・住みやすさ・便利さの向上について

Q 教職員の多忙化を解消する取り組みとして

A 校務支援システムと事務の効率化については、関心をもっており、導入を行っているところですが、現在調査検討を行っているところですが、導入しているところがあります。

Q 住みやすさ・便利さの向上について

A 市の条例がH27年4月に施行されましたが、施行後間もないことから、県条例の効果等を見極めることとし、現時点で独自の条例を制定する考えはありません。

Q 総合計画との整合性について伺う。

A 総合計画を踏まえたうえで、人口減少対策、地方創生に資する特定の施策を位置づけ相互に連携して推進します。

Q 社会増減・転入増は首都圏の対岸という「地の利」を活かした施策を考えないか伺う。

A 市内外への情報発信の強化とともに考えていきます。

Q 児童生徒の学力の課題として思考や判断表現力向上に学校図書館の活用をどう図るか。

A 問題解決学習を行う時に積極的に利用し、

Q 公共施設での禁煙の状況について。

A 建物や教育施設の敷地内は禁煙で、今後、公園や駅周辺が課題です。

Q 高速バスの利便性向上のため、新規路線を増便に努めるとのことですが、具体的に伺う。

A 市民や袖ヶ浦バスターミナルの利用者から最も要望の多い、東京

Q 難等不正な取引に利用されたヤードの事例もあり、市独自でヤード適正化条例を制定する考えはないか伺う。

A 市の条例がH27年4月に施行されましたが、施行後間もないことから、県条例の効果等を見極めることとし、現時点で独自の条例を制定する考えはありません。

篠崎 龍夫 議員

(新政会)



- ・野球キャンプ誘致
- ・6次産業化策
- ・廃棄物の不法投棄

野球キャンプ誘致

Q 東京オリンピックで、野球が追加種目になる可能性がある。事前キャンプ地として、袖ヶ浦市は球場の条件が整っており、誘致をしてい

いか。老朽化した球場の改修にも結び付くとともに、市内へのホテル誘致の可能性もある。費用は、市民や企業なども協力してくれると思う。

A 早めにスタートすることが重要であり、調査を始めるとともに、早速担当者を県に送り、調整を図っていきます。

6次産業化策(地元産物の加工販売)

Q 市長の所信表明の中にも6次産業化がうたわれているが、材料生産の継続性など難しい面がある。材料を市内だけ

にこだわらず、当市は房総の玄関でもあり、県レベルで考えたらどうか。

A 市内には、すでに6次産業化を進めているものがあり、事例研究などを行い、H29年度からの事業支援に向け取り組みます。県の6次産業サポートセンターなども相談しながら進めます。

廃棄物の不法投棄

Q 街中などでの散乱ごみ対応については、市民の意識を変えることが重要と考えるがどのよう

に考えているのか。

A 交流人口増に、街中の散乱ごみは、良くないと考えています。H28年度新たな取り組みの中で、市長が先頭に立って活動することによって、市民の意識を変えていくことも考えています。

励波 久子 議員

(日本共産党袖ヶ浦市議員)



- ・子育て支援体制の充実について
- ・ガウランドの運営について
- ・身近な道路・歩道・公園整備について

早期に新設保育所を整備し待機児童解消を!

Q 市は「待機児童国基準ゼロを達成」と言うが実態とかけ離れている。実態に合う目標を持たないか。また早期に新設保育所を整備しないか。

A 入所待ち児童数は11月時点で74人ですが、指標とするのは難しいです。今後は1月に小規模保育事業所が開園、H30年に、昭和地区に施設整備を検討しています。

ガウランド夜の利用時間

Q 教室等の終了時間が、1時間早まり仕事終わりに来る人が利用できなくなりました。夜の時間帯を切るという事は、利用者には日中利用できる市民

だけで良いと考えるのか。

A 利用者へのニーズに応えながら、夜間利用

者も切り捨てずに、できるか検討していきます。

たちはな通り

Q 蔵波台から菜の花苑までのたちはな通りは、宅地開発により子どもが多く通るが歩道がなく危険。整備しないか。

A ガードレールや歩車道境界ブロックまたはカラー舗装等の安全対策を検討していきます。

Q 今井2丁目の線路沿いの道に側溝の蓋がけをしないか。

A 地元からも要望が出されています。財政協議を行い、何とか実現できるように考えます。

Q 長浦地区の坂本公園や久保田公園の遊具を整備しないか。

A 地元の方の声を聞きながら具体的な検討をしていきます。

佐藤 麗子 議員

(志清会)



- ・出口市長3期目の市政運営について

市民協働のまちづくりについて

Q 今後の取組みについて伺う。

A (仮称)協働のまちづくり推進条例の策定、自治連を対象にした補助金の効果的な見直し、地域の活性化や課題解決のため新しい組織の立ち上げなどに取り組みます。

Q 市民活動が円滑に出来る場所が必要ではないか。

A 必要性は認識しており、先進的な事例を参考に検討します。

Q 条例策定の際、公募委員の候補者名簿登録制度を活用しないか。

A 多様な層に市民参画を促すメリットがあるため、検討いたします。

子育て環境日本一への取組みについて

Q 今後の取組みについて伺う。

A 第2子以降の保育料無料化、幼保連携推進、世代間の身近な交流の場づくり、世代間支合い家族支援事業の見直し、小中学校トイレの洋式化、普通教室への冷房設備設置、生活困窮者世帯の子どもに対する学習支援などに取り組みます。

火葬場建設について

Q 君津地域4市と市原市による場合の具体的な積算はできないのか。

A 4市は基本構想の中で積算され、市原市は施設の残存価格などの協議を要するため、現段階で算出は難しいです。

Q 正確な判断材料を得る為早急に覚書を締結し協議に入るべきでは。

A 佐藤議員から提言もありましたので、早急に覚書を締結します。



山下 信司 議員

(創袖クラブ)

・高齢者等の買物難民対策について
・子育て環境について

買物難民対策について

Q 買物に困っている市民の状況を把握しているのか伺う。

A 経済産業省の推計で全国の買物弱者は約70万人ですが本市では把握していません。高齢化の進行により、このような方が増えていくものと認識しています。

Q 解消するための施策を伺う。

A 施策の一つとして商店街活性化支援事業において検討しています。買物弱者の支援としてNPO団体などが生活支援に取り組んでいるので、共助の取り組みが市内に広がるよう、介護保険制度の支援事業で検討します。買物弱者対策は地域の皆様や民間事業者の方々と連携しながら取り

希望する保育所への入所について

Q 長浦地区や昭和地区では、入所応募者数

が多く、希望する保育所に入所できないことや兄弟で別々の保育所になるなど、負担が大きく困っているとのことだが、市はどのように認識しているか伺う。

A H27年11月1日時点で兄弟別々の保育所利用は5世帯です。人口増加地区への保育対応については、私立保育園の開設支援や市立保育所の定員拡大などにより対応

しました。H28年1月に定員19名の小規模保育事業所を長浦地区に、H30年度を目標に昭和地区に保育施設を検討するなど、子育て応援プランに基づいて進めていきます。



笹生 猛 議員

(創袖クラブ)

・火葬場建設問題における市の対応について

火葬場問題、議会へ「説明」だけで「議論」なし

Q 南袖地区の建設断念から現在までの経緯が不透明で、市民不在ではないか。

A 3会場において説明会を開催し、節目ごとに議員にも説明し、意見を伺ってきました。

4市共同建設、市長は最後まで明言せず

Q 4市共同での建設は決定事項なのか。

A 全員協議会での説明通りの方針です。内容を煮詰めた中で、内容が調わなければ、白紙にということもあります。

Q 変更の余地があるかと聞いている。

A 覚書を締結し、協議に参加すると説明させていたでいます。

Q 「決めた」と言わないところに、出口

市政の弱さがある。南袖用地買戻の件、市民に説明すべきと進言してきた。副市長は購入当時、担当

部次長だったが、買戻のどこに問題があったか。

A 誤解があるような言い方をしたと思います。言い方が丁寧でなかったと思っています。

市政の失敗、結局最後は「市民の税金で尻拭い」

Q 火葬場問題で指摘したいことは、進め方で何度かエラーをしていること。市原市の状況を見過ごした等々。私はエラーを批判していない。

A エラーをみんなでカバーして行こうということ。

Q 神様じゃありませんから満点とはいかないと思います。行政を遂行する上で、「市民の皆さんが必ずしも一緒に」ともならないわけです。

市の魅力動画で配信
YouTube
袖ヶ浦市
公式チャンネル

市のホームページからも
アクセスできます。



▲直接こちらから閲覧できます

Café de ぎかい
カフエドぎかいの
様子を
ユーチューブ
で見てください!

平成27年8月22日に開催した、市民と議員の意見交換会「Café de ぎかい」では、市民と議員が世代も立場も関係なく、袖ヶ浦市の未来について語り合いました。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などからご覧いただけます。市役所の市政情報室や図書館にも閲覧用パソコンがありますので、ご覧ください。そして、ぜひ次回開催の際にはご参加いただき、みなさまの様々なご意見を聴かせてください。

スマートフォンで
議会だよりが
読めます



新聞を取っていないなど議会だよりが宅配されない方や、忙しくてゆっくり読む時間の無い皆さんに。

空き時間で読める無料のアプリ「i広報」に議会だよりの配信を始めました。市の広報やイベント情報も届きます。



Android用
スマホ・タブレットなど



iOS用
iPhone・iPadなど

トピックス

TOPICS

市内で初めての小規模保育施設 みどりの風保育園 外野地区で開園

小規模保育事業は、子ども・子育て支援新制度で、新たに市による認可事業となりました。みどりの風保育園は、市内で初めてとなる小規模保育施設の開設で、3歳未満児の受け入れ人数の増加が期待されます。

みどりの風保育園では、すでに1月から入所を開始しています。定員は、0歳児5名、1歳児7名、2歳児7名の計19名となっています。また、施設内調理の給食があります。

入園など詳細については市の保育課へご相談ください。

保育課：62-3276（直通）



室内も明るく
園庭も広々



みどりの風保育園（設置者：社会福祉法人みどりの風）
住所：蔵波3108-18 電話：38-5666

市内小中学校すべての屋内運動場 （体育館）の耐震改修が終わる

地震や大雨の災害発生時に避難所ともなる小中学校の屋内運動場の耐震化が、今年度工事中の平岡小学校と根形中学校ですべて完了します。

また、より安全性を高めるために屋内運動場等の、吊天井など非構造部材の撤去等の工事も順次進めています。



根形中学校の屋内運動場 もうすぐ完成です

表紙の写真から

毎年1月7日、下新田八幡（白羽）神社で、オマト（御的）^{しもにつたはちまん}神事が行われます。目をつぶって、白羽の矢を2本同時に3回放ち、矢が当たった場所からその年の作柄や天候を判定します。今年は6本すべて円の中に当たり、豊作が期待できそうです。

この神事は頼朝伝説に基づくもので、源頼朝がこの神社で一夜を過ごした際に、2本の白羽の矢を奉納したことや、射手は頼朝が放った矢が当たった家である^{みねした}下家が代々務めているなど、多くの伝説をもつ行事です。



矢が当たった場所から判定をする地区の役員

3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/21	2/22 本会議 10:00~	2/23	2/24	2/25	2/26 本会議 10:00~ 一般質問受付	2/27
2/28	2/29	3/1	2 総務企画 常任委員会	3 文教福祉 常任委員会	4 建設経済 常任委員会	5
6	7	8	9	10 本会議 (一般質問) 9:30~	11	12
13	14 本会議 (一般質問) 9:30~	15 本会議 (一般質問) 9:30~	16 本会議 (一般質問 予備日)	17 予算審査 特別委員会	18	19
20 春分の日	21 振替休日	22 予算審査 特別委員会	23 予算審査 特別委員会 (予備日)	24	25 本会議 10:00~	26

* 一般質問通告一覧表は2月29日頃、ホームページに掲載する予定です。
* 3月定例会の予定は、2月15日（月）に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局（62-3450）へお問い合わせください。

発行／袖ヶ浦市議会 編集／議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

TEL0438 (62) 3450 (直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

袖ヶ浦市議会

検索

